

令和 3年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: みどり自然課
 担当名: みどり創出担当
 内線: 3147

(単位: 千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B35	みどりいっぱいの園庭・校庭促進事業費			一般会計	総務費	環境費	自然保護対策費	身近な緑の保全・創出事業費		
事業期間	平成28年度～ 令和 6年度	根拠法令	なし				宣言項目 分野施策	051245 みどりの保全と再生	SDGsゴール SDGsターゲット	
1 事業の概要 県内の園庭・校庭で緑化を推進することで、子ども・教職員・地域住民等が一体となってみどりにふれあう環境を整備するとともに、ヒートアイランド現象の緩和に資する。 (1) 園庭・校庭芝生化補助 △53,597千円 (2) みどりのアドバイザー事業 △537千円 (3) 会計年度任用職員人件費 △497千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 園庭・校庭芝生化補助 園庭・校庭芝生化補助、園庭・校庭芝生維持管理補助 107,069千円 → 53,472千円 イ みどりのアドバイザー事業 アドバイザー謝金、芝生講習会 1,386千円 → 849千円 ウ 会計年度任用職員人件費 会計年度任用職員旅費 600千円 → 103千円 (2) 事業計画 ア 園庭・校庭芝生化補助 幼少期から緑に触れ合う環境を整備するとともに、県民に身近な緑を創出するため、園庭・校庭の芝生化及び維持管理費用を補助する。 イ みどりのアドバイザー事業 園庭や校庭の芝生化の維持管理を支援するため、施設管理者等に対して工事施工方法や管理手法等についての講習や助言等を行う「みどりのアドバイザー」の派遣や講習会の開催等を実施する。 (3) 事業効果 都市部においてまとまった広さの緑を創出し、併せて次世代を担う子供達が幼少期から身近に緑と触れ合える環境を整える。また、近隣への砂埃対策、ヒートアイランド現象の緩和等にも資することができる。 (4) 補正予算の概要 ア 補助金の執行が見込みを下回ったことによる減額 △48,221千円 イ 委託料の契約差金による減額 △4,765千円 ウ 執行経費節減による減額 △1,645千円						
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)										
3 地方財政措置の状況 地方交付税(包括算定経費) (区分) 企画費(細目) 環境保全対策費 (細節) 環境保全対策費 (積算内容) 地域の実情に応じた環境保全対策										
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×2.0人=19,000千円										
予算額		財 源 内 訳							一般財源	補正後の 予算額
決定額	△54,631	繰入金	△54,631						0	54,424
現計額	109,055		109,055						0	